

～高齢者元気応援システム-KIZUKI～ (水道メーターを活用した見守りシステム)

【坂城町】

- ・増加が続く独居高齢者の見守りが課題。
全世帯に占める独居高齢者世帯の割合
10.1% (2015年国勢調査)

【長野県(企業局)】

- ・積極的な地域貢献と顧客満足度の向上が課題。
本事業を通じ社会的課題(独居高齢者の増加)に対する満足度向上を図る。

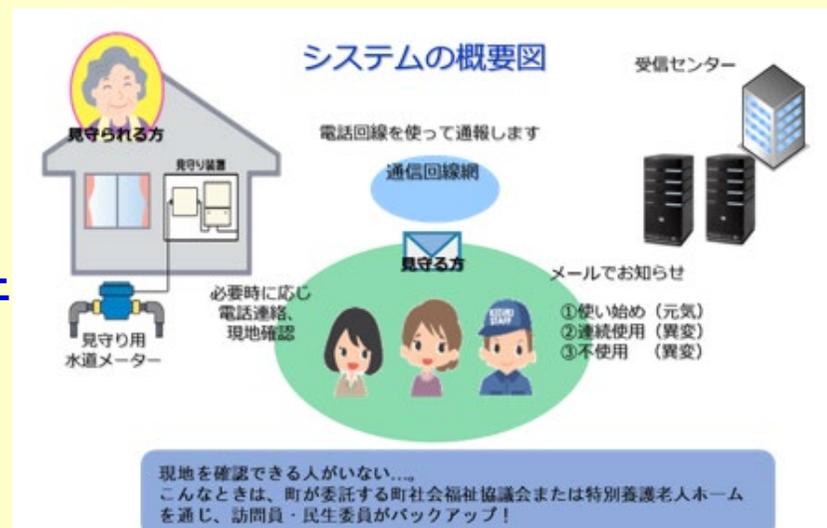
【県内企業(T社)】

- ・国内初の水道メーターを活用した見守りシステムを開発。

三者共同による見守りの実証実験開始(H29.9～)

※R2年度より町単独事業

《※坂城町:コンパクトな町域でほぼ全域が企業局給水エリア》



【利用】□34世帯が利用(R2.4末現在)・・・ 独居高齢者世帯27戸・高齢者のみ世帯5戸・昼間独居世帯2戸

□見守り者は子を中心に63人が登録

【効果】◆H29.9～H30.2 連続使用メール280件・不使用メール397件 いずれも大きな問題は生じていない。

◆「安心」とともに「家族間のコミュニケーション」が増加したとの声が多く寄せられている。

◆「漏水」や「水道の閉め忘れ」の早期覚知につながっており、経済的負担の軽減といった副次効果があった。

【課題】●利用の拡大 ●地域見守り体制の構築 ●固定電話のない家の対応 ●凍結防止のための連続使用の対応

●費用負担のあり方

●利用者宅の通信状況に起因する報告メールの誤送信・未送信が散見される。

【今後の計画・目標】装置の無線化、50世帯への設置